

第3回 JLPP 翻訳コンクール 開催記念シンポジウム

文化庁では、現代日本文学の優れた翻訳家を発掘・育成するため、平成29年6月より第3回 JLPP 翻訳コンクールを公募してまいりました。このたび、受賞者を決定し、下記日時に授賞式と記念シンポジウムを開催いたします。シンポジウムでは、現在最も注目されている作家と翻訳家が、文学と翻訳について、様々な視点で討論いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

3rd JLPP International Translation Competition

出席者

小池 昌代氏・堀江 敏幸氏・
松浦 寿輝氏・水村 美苗氏

司会
辛島 デイヴ イツド 氏 (翻訳家、作家)

第1部 「作家が語る文学翻訳」
翻訳は創作に何をもたらすのか。
創作と翻訳を手がける4人の作家の翻訳論

英語

ジャニー・ン・バイチマン氏
(大岡 信『対訳・折々のうた』)
ステイーヴン・スナイダー氏
(小川 洋子『博士の愛した数式』)

ポーランド語

アンナ・ジェリンスカ
|| エリオット氏
(村上春樹『ノルウェイの森』)

独語

ヴォルフガング・シユレヒト氏
(江國香織『神様のポート』)

仏語

アンヌ・バヤール || 坂井氏
(堀江敏幸『雪沼とその周辺』)
パトリック・オノレ氏
(古川日出男『ベルカ、吠えないのか?』)

露語

アレクサンドル・
メシエリヤコフ氏
(多和田葉子『容疑者の夜行列車』)

出席者

(スラヴ文学者、ロシア・ポーランド文学研究者)

沼野 充義氏

司会

第2部 「翻訳家という読者」
作品、作家の奥底まで分け入る翻訳という作業。
国、言語を超えて、彼らは現代日本文学を
どう読み解いているのか

2018年3月1日(木) 学士会館 320号室

東京都千代田区神田錦町3-28 最寄駅：都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A9 出口より徒歩1分

授賞式 10:00 ~ 11:00 受賞作品講評、受賞者紹介および賞状等の授与

シンポジウム 12:00 ~ 16:00 定員:120名 入場料:無料 受付開始 9:30

申込み 入場希望の方は、2月16日(金)までに、JLPP ホームページの「お問合せ」より
お申し込みください。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。2月20日(火)までに
受付完了のメールを送ります。JLPP ホームページ <http://www.jlpp.go.jp>

問合せ先 JLPP 事務局 e-mail: jlpp_office@jlpp.go.jp



J A P A N E S E
L I T E R A T U R E
P U B L I S H I N G
P R O J E C T



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan